

お元気ですか

つかじさちの

フラッシュ便



日本共産党高知県議会活動報告

2017年 8月 27日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

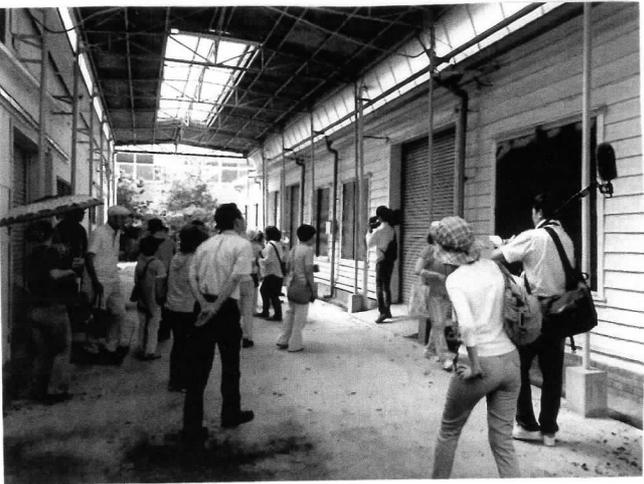
戦争の実相 次世代に

高知、高知戦争遺跡シンポでアピール
高知市内で開かれていた第21回戦争遺跡保存全国シンポジウムは20日、三つの分科会と閉会集会を行い、大会アピール「今こそ戦争遺跡を平和のために、特別決議「旧歩兵44連隊弾薬庫や講堂等の関連遺構を文化財として保存することを関係機関に求める」を採択しました。のべ3000人が参加しました。

大会アピールでは、「戦争遺跡について加害・侵略の負の側面を覆い隠し『平和記念館』等と称して旧軍を顕彰するかのようないきさか頭著になってい」と批判。安保関連法や共謀罪など安倍内閣の「戦争できる国づくり」を許さず、平和のために戦争遺跡を保存・活用し戦争の真実を次世代に継承して

いくことが危うい動向を押しとどめる力になる」と訴えています。三つの分科会のうち「平和博物館と次世代への継承」の分科会では、各地の運動が報告されました。

先の戦争で海外侵略と植民地支配を正当化し「教育勅語」とともに「地球は全部神国・日本のものだ」と教え込んだ「八紘一宇」はっこういちう。宮崎市の「八紘一宇」の塔を考える会」の追立敏弘さんは、宮崎市では戦前の1940年に建設された36尺もの碑文塔が「平和の塔」とされ、歴史がゆがめられていると告発しました。



シンポジウム参加者の方々が、朝倉の陸軍歩兵44連隊関連施設を視察。「大変貴重な戦争遺跡です。ぜひとも史跡として残して欲しい」との熱いメッセージと、集会アピールを決議していたと書きました。

おめでとう! 針木夏まつり 30周年! 笑顔いっぱい

8月19日、針木西公園で開催される夏まつりが30年を迎え、祝辞を述べさせていただきます。



なるがも日記



お盆休みはいかがでしたか。私は恒例の家々、大の方の入野の辺で行われる花火大会と盆踊りに帰っていました。

長男のパートナーも初参加で、私の父も大喜び。花火をみながら、美味いお酒もいただきました。心に残る一夜となりました。よさこい祭りが「山の白」といふ祝日となり、長女の踊りも追かけて見ました。今年も花火大会もいただき嬉しそうに踊る姿に「来年は私も踊りたい」と思ってしまったもの、この熱さでは... 残暑、お見舞い、申上げます。